

原池公園整備事業

(1) 原池公園の概要

原池公園は、昭和40年に都市計画決定された、計画面積17.5haの運動公園です。

現在、約7.41haの公園が開設し、主な施設は、体育館（アリーナ、トレーニング室、多目的室）、スケートボードパーク、修景池、バーベキュー広場、遊具広場、駐車場などです。

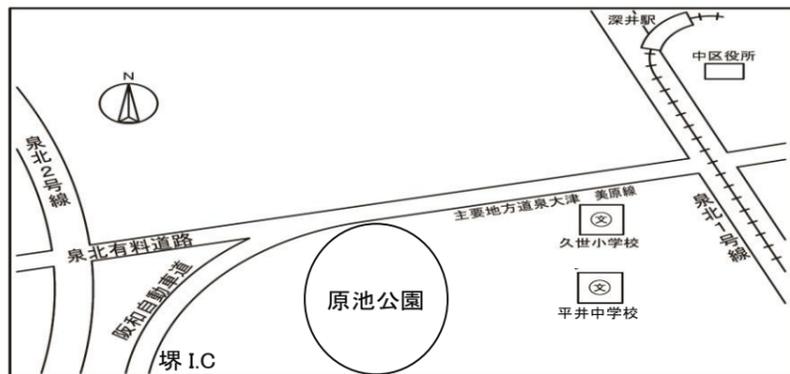
また、災害時には広域避難地の機能を有する都市公園に位置づけられているほか、体育館は指定避難所として指定されています。

所在地	大阪府堺市中区八田寺町・平井
都市計画（計画日）	都市公園（S40.7.29）
都市公園の種別	運動公園
都市計画決定面積	17.5ha
開設面積	約7.41ha
防災に関する位置づけ	広域避難地の機能を有する都市公園 体育館は指定避難所

(2) 原池公園の位置

原池公園は、本市の中央部に位置し、交通アクセスは、最寄駅である泉北高速鉄道深井駅から、原池公園入口まで徒歩約20分（約1.6km）、JR阪和線津久野駅や泉北高速鉄道泉ヶ丘駅からは、1時間に3～5便程度のバスの運行路線があります。また、車での利用の場合は阪和自動車道堺ICや堺泉北道など幹線道路から近く、市内外からのアクセス性に優れています。

【位置図】



(3) 公園整備の経過

- 平成6年 事業着手
- 平成15年 第1期（体育館、駐車場など）着工
- 平成19年 第1期（体育館、駐車場）完成 3.7ha
- 平成21年 第2期（修景池、スケートボードパークなど）着工
- 平成23年 第2期（修景池、スケートボードパークなど）完成 7.41ha

第3期整備基本計画

(1) 整備方針

第3期における、約10.09haの公園整備にあたっては、次の4つの整備方針に基づくものとします。

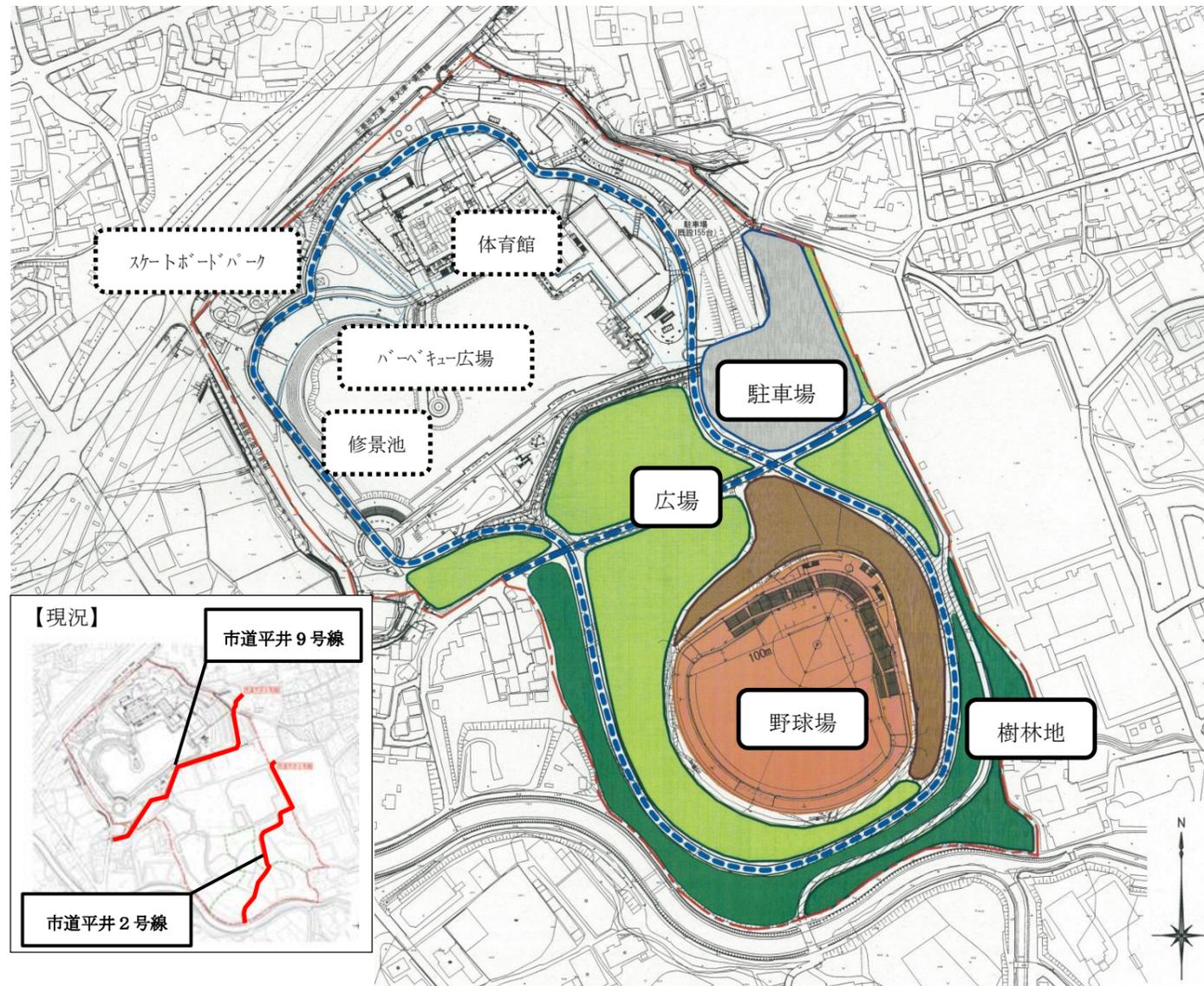
- 本格的な野球場の設置
本市初の本格的な野球場として、高校野球夏季予選大会や社会人野球全国大会予選、プロ野球2軍戦などの高いレベルの競技が行える球場の整備
- 健康・レクリエーション機能の充実
ウォーキングやジョギングなどスポーツ健康運動や、子どもの健全な育成、市民の休養・休息の場となる施設の整備
- 安全・安心な公園づくり
平時より安全で、安心して公園を利用でき、災害時には避難地としての防災機能が発揮できる施設の整備
- 景観に配慮した公園整備
周辺の景観に配慮した施設の整備や樹木等の植栽

(2) 主な施設

整備方針に基づき、次の施設を整備します。

- 野球場
周辺への景観を配慮するために、現状の地形を利用し、球場全体が大きくそびえ立たないようにします。
- 広場
各種レクリエーションやグラウンドゴルフをはじめとした健康運動など用途に応じた利用のできる芝生や土の広場を整備します。災害時には、避難地としての機能を十分に発揮します。
- 駐車場
体育館等の既存施設利用者と新たに整備する野球場等の施設の利用者を踏まえ、必要台数を確保し、想定している通学路と交錯しない配置とします。
- 主園路
既に整備されている園路に接続し、野球場を大きく取り囲むように園路を設置します。通学路として想定している園路は、見通しを十分に確保できる線形・位置とします。また災害時には、緊急車両が通行できる機能を有するものとします。

【施設配置イメージ】



(3) 概算工事費

（野球場）約30億円 （公園）約30億円

(4) 事業スケジュール（予定）

平成26年度 基本計画
平成27年度 基本設計
平成28年度～ 実施設計・整備工事
（平成31年度 野球場供用予定 平成33年度 公園完成予定）

※市道の取り扱いについて

児童の安全を十分配慮した通学路を確保するため、公園内の園路の整備とともに、市道平井9号線の廃止を検討します。また、平井2号線の整備、付け替えについても検討します。